

各 位

会 社 名 第一商品株式会社  
 代表者の役職氏名 取締役社長 山中 教史  
 (JASDAQ・コード 8746)  
 問 い 合 わ せ 先  
 役職・氏名 執行役員総務本部長  
 岡 田 義 孝  
 電 話 番 号 03-3462-8011(代表)

## 業績予想の修正及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期個別業績予想及び平成27年3月期通期個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、繰延税金資産の取り崩しを行う見通しとなったため、併せてお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成27年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

単位：百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	4,290	920	921	593	38.43
今回予想(B)	2,773	△399	△336	△859	△55.67
増減額(B-A)	△1,516	—	—	—	
増減率(%)	△35.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成26年3月期第2四半期)	3,496	2	32	71	4.62

## 2. 平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

単位：百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	9,720	2,996	3,000	1,930	125.08
今回予想(B)	7,603	1,200	1,200	528	34.20
増減額(B-A)	△2,116	△1,795	△1,800	△1,402	
増減率(%)	△21.8	△60.0	△60.0	△72.7	
(ご参考)前期実績(平成26年3月期)	6,398	△243	△19	62	4.03

### 3. 修正理由

平成27年3月期第2四半期までの当社業績は、米国における景気回復基調等を理由に、NYダウ平均株価が史上最高値を更新するなど投資環境は上向き基調にありましたが、実物資産への投資が全体的に落ち込み、当社の主力商品である金の価格が、海外では下落、国内ではドル高に伴う円安の影響で、概ねボックス圏内の値動きにとどまったことなどから、国内商品先物取引市場及び当社の売買高は伸び悩みました。特に8月から9月の夏場における手数料収入が失速した影響により、当社業績は当初の予想を大きく下回る結果となりました。

以上の理由から、平成27年3月期第2四半期の営業収益は2,773百万円、営業損失は399百万円、経常損失は336百万円、四半期純損失は859百万円となる見込みです。

なお、通期業績予想においても、現在の状況を踏まえ今後の営業計画等の見直しを行った結果、平成27年3月期（通期）の業績見通しを、営業収益は7,603百万円、営業利益は1,200百万円、経常利益は1,200百万円、当期純利益は528百万円と改め、上記2.に記載のとおり平成27年3月期の通期個別業績予想を修正いたします。

### 4. 繰延税金資産の取り崩しについて

当社は税効果会計に係る会計基準に従って繰延税金資産を計上しておりましたが、当期の業績予想と将来の利益見通しを考慮し、繰延税金資産の回収可能性を再検討した結果、当第2四半期末において繰延税金資産を全額取り崩すこととし、平成27年3月期第2四半期末に法人税等調整額512百万円を計上いたしました。これに伴い上記1.業績予想における四半期純損失も512百万円増加しております。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在における入手可能な情報に基づいて算出しており、今後の様々な要因により業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上